

5月26日・27日

伊勢志摩サミット

な訳ですが。。

2016年5月11日の東京新聞朝刊に

サミット中 福島第一 作業休止

という記事が出ていました。

ただ、東電HPのプレスリリース等で見つけれず、
いろいろ探したところ。。

東電の定例会見で話題になっていましたので、
そこから東電の説明を引用してみます。

5月12日(木) 原子力定例記者会見

参考資料①

オシドリ氏との質疑で

福島第一廃炉推進カンパニー広報担当

川村氏

26, 27というのは

たくさんの方が一番来られる時ですから、

その時に何か異常が発生した場合、

早期に検知するために、

定例的な作業を除いて休止する

ということにしております。

IWJ〇〇氏（聞き取れず）との質疑で

福島第一廃炉推進カンパニー広報担当

川村氏

テロ対策という

ご説明をしたことはないと思います。

共同通信〇〇氏（聞き取れず）

この期間中、（作業を）止めることについて、
国からの要請はなかった、ということによかったでしょうか？

東京電力 白井氏

特に（国からの）要請は受けてございません。

共同通信〇〇氏

（作業を止める理由は）要するに、
全体的な作業量を絞り込むことで、トラブルの発生もなるべく
起きないようにする、ということなんですか？

東京電力 白井氏

まず、作業しているからトラブルが発生するということではない、
かと思います。（中略）
福島第一原子力発電所は（中略）発電所としての状況が普通のプラント
とは違うと、ですので、何か異常が発生した時については、その影
響といったものは、他のプラントよりは違うものだ、という風に考え
ていただければ、と思います。

共同通信〇〇氏

じゃあ、その期間はどこでどんな作業をしているか、というの
を明確にするために確実にやるものだけを定めて、それ以外に
ついては休む、ということですか？

東京電力 白井氏

はい、そういうイメージでいいか、と思います。

最後に一言

結局、サミット期間中に福島第一の作業を休む理由については、
「テロ対策ではない」「国からの要請でもない」ということははっきりしていますが、
『じゃあ、なぜ休むの？』という問いには何も答えていません。
まあ、「何言ってもどうせ批判されるんだから。」と東電が考えているかどうかはわかりませんが、
少なくとも会見で説明している担当の人は、これ以上何も言えないんでしょうね、きっと。

でも、ちょっと落ち着いて考えると、そもそも、
「原子力緊急事態」が継続していて、全力で緊急事態対応してなきゃいけないはずの今の日本で
サミットを開催すること自体に問題があるんじゃないでしょうか？
『うちの国、今、サミット対応どころじゃないんで。』って断るのが自然でしょう。
安倍政権として、今やんなきゃいけないことの優先順位がわかっているのか？大いなる疑問です。

今回の件で安倍さんが何か発言しているかどうかは確認できていませんが、
東電に対して「気を使わせて、作業を止めてしまって申し訳ない」と謝罪しなきゃいけないくらいなのは？

参考資料
①東電 HP「動画アーカイブ」
http://www.tepco.co.jp/tepconews/library/archive-j.html?video_uuid=hxepk2ys&catid=69619

補足) 東電の定例会見の動画は会見後1週間しか公開されていないため、上記URLでも確認できなくなります。
事故を起こした会社が、その対応を説明する場なものですから、本来ならば、速記録なり動画なりで記録として公開し続けるべきだと思います。